

みよし 三次市地域おこし協力隊 募集要項(教育)

広島県三次市について

三次市は、人口約4万7千人のまちで、中国地方のほぼ中央部に位置し、大阪へ約300km、下関へ約250kmと東西の中間であるとともに、山陽と山陰へもほぼ等距離にあります。平成27年3月に広島県尾道市と島根県松江市を結ぶ中国やまなみ街道が完成し、高速道路2本が交差するクロスポイントとなりました。

中心市街地は、大型スーパーやドラッグストア、総合病院などがあり、都市機能が充実しています。周辺地域は、昔ながらの里山風景が広がり、自然と共存したライフスタイルが実現可能です。



三次町の卯建と石畳通り



● アクセス

【広島から】

広島駅からJR芸備線快速で1時間20分

広島バスセンターから高速バスで1時間20分

【広島空港から】

車で1時間

【大阪から】

新大阪駅から新幹線で1時間30分(広島駅まで)

大阪駅から高速バスで4時間45分(三次駅まで)

きみた 勤務地がある「君田町」について

君田町は三次市の北部に位置する人口約1,200人のまちで、市の中心市街地から車で約20分で行くことができます。

町内には県内一の広さを持つ「神之瀬峡県立自然公園」があり、神しか渡ることができないと言われた雄大な渓谷には、豊かな自然、希少な動植物が生息しています。

また、温泉施設「君田温泉 森の泉」は、中国地方では珍しい泉質で、肌を艶やかにするなど多くの効能がある魔法の湯として、たくさんの方に親しまれています。



募集のきっかけ

三次市では、すべての児童生徒が“行きたい、楽しい、もっと学びたい”と思える学校教育環境の整備に取り組んでいます。近年、不登校傾向にある児童生徒が増加する中、令和9年4月に中学校生徒を対象とした「学びの多様化学校」を開校し、新たな学びの選択肢を拡充します。

この学校では、これまで学びにアクセスできていなかった生徒に、心理的安全性が確保された環境を整備し、学校内外の多様な人とのつながりや体験、「できた」「わかった」といえる学びを重ねること通して、将来なりたい姿を見つけることをめざしています。

地域おこし協力隊には、一人ひとり多様な背景や思いをもつ生徒理解に努め、温かい支援を行い、生徒との信頼関係を構築するとともに、地域の多様なひととのつながりや地域をフィールドとした体験を充実させる取組に力を発揮してもらいたいと考えています。

特に、本校の生徒実態と地域をつなぐ架け橋（地域コーディネーター）として、地域の産業、福祉、防災、伝統文化、自然体験などを教材化し、生徒が“地域を知る”“地域の人と出会う”“小さく参加する”“自分の関心から問いを立てる”といった豊かな学びを進められるよう、体験・探究プログラムの企画や受け入れ先との調整、活動後の振り返りのサポートを行うこと等に力を発揮することを期待しています。また、隊員自身の強みや関心、やりたい活動を尊重し、学校の教育理念や地域課題と重ね合わせながら、住民だけでは実現しにくい新たな活動を生み出していくことも大歓迎です。生徒が地域と出会い、地域の大人も生徒との関わりを通じて新たな活力を得る——そんな豊かな循環を、私たちと一緒に創り出しませんか？

募集概要

1. 募集人数 1名
2. 勤務地 三次市立学びの多様化学校：君田町東入君10361番地2
(旧三次市立君田中学校)
3. ミッション

(1) 学びの多様化学校の教育活動支援・補助

- ・生徒の興味・関心や課題意識に応じた地域資源・人材・活動フィールドの掘り起こし、地域と連携した体験・探究プログラムの企画・実践・振り返り支援

※教諭として単独で授業や学級担任を担うものではなく、教職員の指導・判断のもとで、生徒の学び、居場所づくり、地域連携活動を支える役割を想定しています。

- (2) 住民自治組織やその他団体などの関係機関、行政各部署等との連携・渉外・調整
- (3) 隊員自身の特技を生かした、地域活性化につながる自主的な活動の企画・実践
- (4) SNSでの情報発信（学びの多様化学校での教育活動について） など

活動期間

令和9年4月1日～令和12年3月31日

※単年度で委嘱します。



君田町のひまわり畑



江の川カヌー公園さくぎ

応募条件

1. 20歳以上の方（性別、学歴不問）
2. 3大都市圏をはじめとする都市地域等に在住で、採用後、三次市に生活の拠点を移し、住民票を異動できる方
3. 第2次選考までに、地域見学及びカジュアル面談を行っている方
4. 三次市の教育ビジョン及び学びの多様化学校の教育理念に共感できる方
5. 不登校や不登校傾向の生徒への理解を深め、安心して関わろうとする姿勢を有する方
（不登校支援に関する専門的な知識や実務経験は必須ではありません）
6. 地域住民や関係団体と丁寧に関係をつくり、対話を重ねながら物事の企画運営ができる方
7. 心身ともに健康で、地域になじむ意思があり、田舎暮らしを楽しめる方
8. 相手の状況に配慮し、丁寧に対話できる方
9. 活動期間終了後も三次市に定住し、地域に根差した活動ができる方
10. 自然や歴史、文化資源に興味がある方
11. ワード・エクセルなどの一般的なパソコン操作ができ、SNSなどを使って情報発信できる方
12. 普通自動車運転免許を有し、実際に運転できる方（AT限定可）
13. 教育職員免許状があれば望ましい

雇用形態

1. 雇用関係 委嘱
2. 報 償 費 月額250,000円（報償費から源泉徴収を差し引いた額を支払い）
3. 活動時間 原則、月140時間以上160時間以内
4. 委嘱期間 令和9年4月1日～令和10年3月31日
※次年度以降の委嘱については、活動状況等を勘案し更新することができ、委嘱の日から最長3年まで延長することができます。
※隊員としてふさわしくないと判断した場合は、委嘱期間中であっても取り消すことができるものとします。
5. そ の 他
 - （1）家賃は月額5万円を上限に、活動補助金の予算範囲内で支給します。
※転居により発生する敷金等は自己負担となります。
 - （2）活動に使用する車両は、自家用車またはリース車両をご自身で用意してください。
活動に使用する車両のリース料、ガソリン代は、活動補助金の予算範囲内で支給します。
 - （3）活動に使用するパソコンなど事務機器、消耗品、出張に係る経費などは、活動補助金の予算範囲内で支給します。
 - （4）各種健康保険及び年金保険に加入していただきます。（各保険料は全額自己負担）
 - （5）任期中、活動に支障のない範囲で、副業を行うことが可能です。
 - （6）三次市への定住を希望する方の支援を行います。

応募方法

1. 募集期間 令和8年9月14日（月）～令和8年11月30日（月） **必着**

2. 提出書類

（1）三次市地域おこし協力隊応募申込書

（2）住民票

（3）レポート（任意書式）※1,200文字以内

【内容】応募動機、行いたい活動、活かしたい経験や能力についてなど

3. 提出先 〒728-8501

広島県三次市十日市中二丁目8番1号

三次市地域共創部まちづくり交通課 地域おこし協力隊担当 宛

選考の流れ

1. 第1次選考（書類選考）

提出書類による選考を行います。可否の結果は、12月上旬頃に通知します。

2. 第2次選考（面接選考）

第1次選考合格者を対象に、三次市役所で個人面接を実施します。（12月中旬頃実施予定）

日時、場所については第1次選考結果通知で、対象の方へお知らせします。

※第2次選考会場までの交通費は応募者の負担となります。

※三次市まで来ることが難しい場合、まちづくり交通課へご相談ください。

3. 選考の結果

第2次選考終了後、選考結果は、12月下旬頃に通知します。

問い合わせ先

● 地域おこし協力隊（雇用形態など）に関すること

三次市地域共創部まちづくり交通課

〒728-8501

広島県三次市十日市中二丁目8番1号

TEL：0824-62-6129（直通）

MAIL：machi@city.miyoshi.hiroshima.jp

● 活動内容に関すること

三次市教育委員会教育部教育企画課

〒728-8501

広島県三次市十日市中二丁目8番1号

TEL：0824-62-6108（直通）

MAIL：edukikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次観光イメージキャラクター
きりこちゃん

